

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当

昭和55年10月6日 第25報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata</i> *	20		
(藍) <i>Phormidium</i> sp.*	60		
(藍) <i>Raphidiopsis</i> sp.*	20		
(珪) <i>Melosira italica</i>	100		
(珪) <i>Navicula cryptocephala</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	80		
(渦) <i>Gymnodinium</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	140		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	200		
(緑) <i>Gonium pectorale</i>	320	○	
(緑) <i>Quadrigula chodatii</i>	80		
(緑) <i>Planktosphaeria gelatinosa</i>	80		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	1280	◎	
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	20		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subpronum</i>	40		
(緑) <i>Closterium</i> sp.	20		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	180		◎
(緑) <i>Staurastrum arcticon</i>	20		○
(藍) 藍藻綱	80	3.0	0.3
(黄) 黄緑藻綱	20	0.7	0.3
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	200	7.4	1.8
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.7	0.3
(褐) 褐色鞭毛藻綱	140	5.2	2.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	2240	83.0	95.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	2700	総体積	9.97E+06
種 類 数	18	( $\mu\text{m}^3$ )	

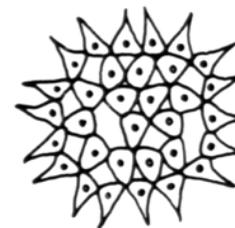
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし \* 印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	1280

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Gonium pectorale</i>	320

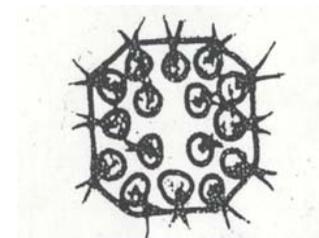
### 植物プランクトン第1優占種



***Pediastrum biwae***  
(ピワクンショウモ)  
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ピワクンショウモと呼ばれている。

### 植物プランクトン第2優占種



***Gonium pectorale***  
(ゴニウム)  
緑藻綱

群体は普通16個の細胞から形成され、平面上に規則正しく列んでいる。1個の細胞に2本の鞭毛をもつ。